

医療福祉施設向け「スタッフ用手洗器」の意匠が 「平成27年度全国発明表彰」の「発明賞」を受賞

TOTO 株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)が2012年2月より生産・販売している医療福祉施設向け「スタッフ用手洗器」の意匠(意匠登録第1442550号)が、このたび公益社団法人発明協会主催の「平成27年度全国発明表彰^{※1}」において、「発明賞」を受賞いたしました。

「スタッフ用手洗器」は、病院等のスタッフの方々の声を反映させ、①医療・福祉施設での「衛生的手洗い」のしやすさ、②手洗器及びその周辺の清潔さの保ちやすさ、③医療・福祉施設になじむ優しいイメージ、の3つのポイントに徹底してこだわった意匠としたことが、今回の受賞につながったと考えております。

なお、今回の受賞は、2003年度にウォシュレット^{※2} 一体形便器「ネオレスト EX シリーズ」の意匠が「日本弁理士会会長賞」を、2005年度にユニットバス用の床「カラリ床^{※2}」の特許が「朝日新聞発明賞」を、2006年度に光触媒の特許が「恩賜発明賞」を、2012年度にキッチン用水栓金具「水ほうき水栓」が「発明賞」を受賞したのに続き、「全国発明表彰」では5度目の受賞となります。

※1:公益社団法人発明協会は、科学技術の振興と知的財産権制度の普及・啓発に貢献している組織です。全国発明表彰は大正8年、我が国科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的に始まったもので、多大の功績を挙げた発明、考案又は意匠、あるいは、その優秀性から今後大きな功績を上げることが期待される発明等を表彰する制度です。

※2:「ウォシュレット」「カラリ床」は TOTO 株式会社の登録商標です。



スタッフ用手洗器

写真品番:LS850APA

セット希望小売価格=¥179,770(税抜)
※水栓金具、排水金具、固定金具一式が含まれます。
※消毒剤、水石けん入れは当社商品ではありません。

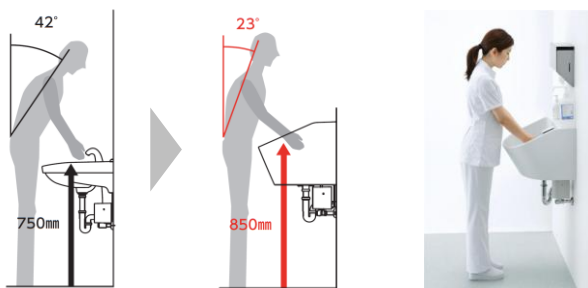
上記写真の高解像度データは
下記 URL よりダウンロードいただけます
<http://www.toto.co.jp/company/press/2015/05/21.htm>

「スタッフ用手洗器」について

意匠の特長

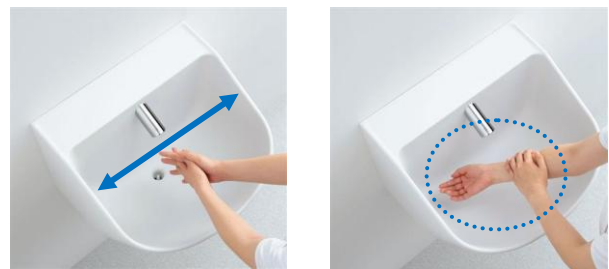
①手洗いのしやすい形状

医療現場での手洗いに関わる姿勢・動作を科学的に検証し、ボウルの高さ、深さ、広さが腰への負担が小さく、腕までしっかりと楽に洗えるデザインとなっています。



腰の負担に配慮したあふれ面高さ

通常よりあふれ面を高く設定する(850mm)ことで、楽な姿勢で手が洗えます。手洗い回数の多いスタッフの腰の負担を減らします。



しっかり手が洗える大型ボウル

ボウルを深く大きくし、衛生的な手洗いに必要な動作空間を確保。ボウル底面や側面に指先が当たりにくく、手首までしっかりと手洗いできます。

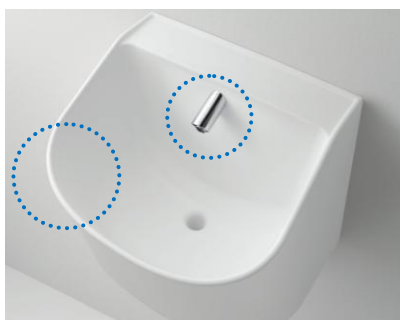
②清潔さを保ちやすい随所の工夫

水はね、水垂れ、水溜りを極力抑える形状を随所に取り込み、感染症の原因となる有機物や雑菌の発生を抑制するデザインとなっています。



水はねしにくい

深さのあるボウルが手洗い時の周囲への水はねを大きく減らします。



水がたまりにくい

壁付自動水栓は根元に水がたまりにくく、手を触れずに水出しできるので衛生的です。また、ボウルのふちを薄型としたことで、ふちの上部にも水がたまりにくい形状です。



汚れがたまりにくい

排水口の金具がないので、水が残りにくく汚れがたまりにくいフランジレス形状です。

③医療福祉施設に自然になじむ優しいデザイン

一切の無駄を排除したシンプルさの追及と同時に、やわらかな曲線を基調とした形状とすることで、いかにも「医療器具」といった固いイメージを抱かせず、往々にして慌しい医療・福祉施設において、ささやかな安らぎを感じていただけるようなデザインとなっています。

開発の経緯

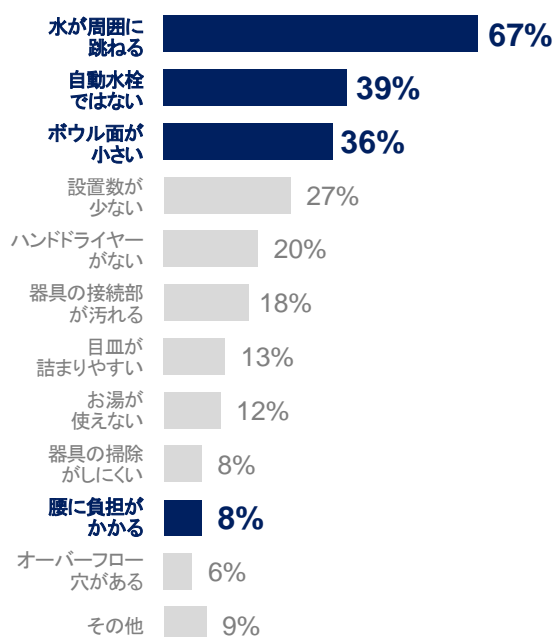
厳しい衛生管理が求められる医療福祉施設では、通常の手洗いでは落とすきれない皮膚に付着した有機物や雑菌を洗い流すため、手首から指先までの各部位を念入りに洗浄する「衛生的手洗い」が、感染予防の重要かつ基本的な項目と位置づけられています。

しかしながら、癒しのトイレ研究会^{※3}が全国の病院の看護師 142 人を対象に行った 2011 年の調査では、現在使用している手洗器について「水が周囲に跳ねる」「ボウル面が小さい」という声が寄せられ、従来の手洗器に対して数多くの不満があることが確認されました。

この結果を受け、実際の医療現場での手洗い行為を観察したところ、スタッフの方々は無意識にボウル内部へ触れないよう手首や指先を曲げたり、適正な位置で流水するために肘や腰を大きく曲げたりするなど、身体に負担がかかっていることがわかりました。

「医療関係者にとって満足に手洗いのできる商品が存在しない」という現状に対して、TOTO の研究部門・開発部門・デザイン部門が一丸となって実現したのが、この「スタッフ用手洗器」です。

病院の看護師さん 142 人に聞きました
Q: スタッフ用の手洗器の問題点について
お答えください



※癒しのトイレ研究会調べ(2011) n=142(複数回答)

※3: 医療福祉施設のトイレを癒しの視点から見直し、入院患者や医療スタッフにとって清潔で使いやすく、快適なトイレ空間の実現と普及促進に向けて、調査・研究・啓発活動を行うことを目的に、2000年に発足。現在はアイカ工業(株)、(株)岡村製作所、シーバイエス(株)、ダイキン工業(株)、田島ルーフィング(株)、TOTO(株)の6社で構成。

お客様からの評価

2012年2月より発売開始した「スタッフ用手洗器」は、商品開発当初から意識していた医療福祉施設はもちろんのこと、同様のニーズのあった学校・通園施設、調理施設などにも多数採用いただいています。

商品納入後のアンケートでは、「水はねがしにくい」「スタッフステーションにもう2つ手洗器が欲しいくらい」「コンパクトで良い」「以前は姿勢が前傾になっていたが、手洗いがしやすくなった」と、大変ご満足いただいている声を頂戴しています。

なお2015年4月より、意匠はそのままに、ボウルの材質を樹脂から陶器に変更し、TOTO独自の防汚技術「セフィオンテクト」により、ボウル内の汚れがより一層つきにくくなったモデルチェンジ品を販売しています。

受賞者について

受賞者：緒方 里奈（TOTO株式会社 デザイン本部 プロダクトデザイン部 第二デザイングループ）

「全国発明表彰」TOTOの受賞履歴

| 年度 | 受賞名 | 技術(創作)の名称 [関連するTOTO商品] |
|--------|-----------|--|
| 平成15年度 | 日本弁理士会会長賞 | 温水洗浄便座ローシルエット形便器の意匠(意匠登録第1155669号) [ウォシュレット ^{※4} 一体形便器「ネオレストEXシリーズ」] |
| 平成17年度 | 朝日新聞発明賞 | 速乾機能を有する浴室用床パネルの発明(特許第3508761号) [ユニットバスルーム用の床「カラリ床 ^{※4} 」] |
| 平成18年度 | 恩賜発明賞 | 光触媒性超親水技術の発明(特許第2756474号) [「光触媒」] |
| 平成24年度 | 発明賞 | キッチン用水栓の意匠(意匠登録第1363301号) [キッチン用水栓金具「水ほうき水栓」] |
| 平成27年度 | 発明賞 | 医療福祉施設スタッフ用手洗器の意匠(意匠登録第1442550号) [医療福祉施設向け「スタッフ用手洗器」] |

※4:「ウォシュレット」「カラリ床」はTOTO株式会社の登録商標です。

「平成27年度全国発明表彰」については、以下のURLよりご確認ください。
<http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/zenkoku/zenkoku.html>